

漢方

伝統を守るために……



北里COIシンポジウム Kitasato COI Symposium
2015年10月31日(土) 13:00~17:00

Miraikan 日本科学未来館 7階 未来館ホール(定員300名 参加費無料)

<http://www.miraikan.jst.go.jp/> 東京都江東区青海2-3-6

- ・新交通ゆりかもめ「船の科学館駅」下車、徒歩約5分/「テレコムセンター駅」下車、徒歩約4分
- ・東京臨海高速鉄道りんかい線「東京テレポート駅」下車、徒歩約15分

**omrc-coi@insti.kitasato-u.ac.jp宛に①氏名②所属③参加人数を
明記の上、お申込みください** (※お申込みいただきました個人情報に関しましては第三者に提供、開示等一切いたしません)

主催・問い合わせ：北里大学東洋医学総合研究所 EBMセンターTEL:03-5791-6346

詳細は、北里大学東洋医学総合研究所ホームページ

<http://www.kitasato-u.ac.jp/toui-ken/>で随時更新致します

北里COIシンポジウム

Kitasato COI Symposium 2015.10.31

式次第

13:00~

開会挨拶：藤井清孝（学校法人北里研究所 理事長）

13:10~

基調講演：「漢方医学の多様性」小曾戸 洋（北里大学東洋医学総合研究所）

13:40~

講演①：『日本伝統医学テキスト』作成の意義 新井 信（東海大学医学部専門診療学系漢方医学）

14:00~

趣旨説明：「データによる標準化の必要性について」花輪壽彦（北里大学医学部）

14:10~

進捗状況

I. 全体構想：小田口 浩（北里大学東洋医学総合研究所）

14:20~

II. 漢方診断システム（漢方診療標準化プロジェクト第3回シンポジウム）

i. ロジック：石毛達也（北里大学東洋医学総合研究所）

ii. センサー：川鍋伊晃（北里大学東洋医学総合研究所）

iii. 企業の取り組み：宍 暁宇（富士通株式会社）

15:05~

III. 生薬評価システム（新しい生薬品質評価方法）

i. 生薬：及川哲郎（北里大学東洋医学総合研究所）

—休憩（15:25~15:40）—

15:40~

講演②：「腹診シミュレータ、これまでとこれから」 矢久保修嗣
（日本大学医学部内科学系総合内科・総合診療医学分野）

16:00~

招請講演：「The present status of Kampo Medicine in the Europe and the need and expectation for standardization of Kampo Medicine for its spread to the world」
Silke Cameron（ドイツの医師、漢方医学研究者）

16:45~

閉会挨拶

展 示

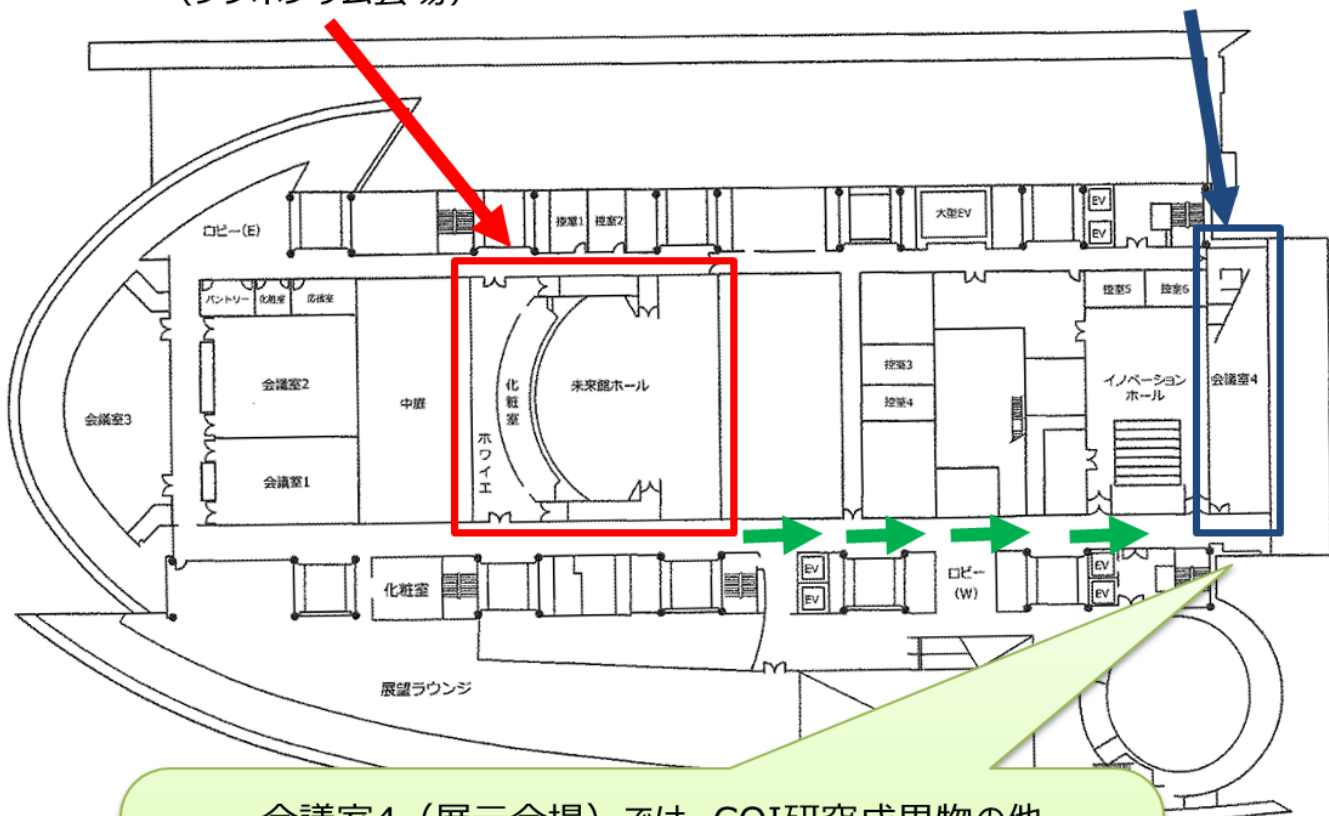
12時30分~19時00分 会議室4
本プロジェクトの取組み内容をわかりやすく展示しております。

情報交換会

17時30分~19時00分 会議室4 参加費 無料
軽食を用意しておりますので、ご興味のある方はぜひご参加ください。

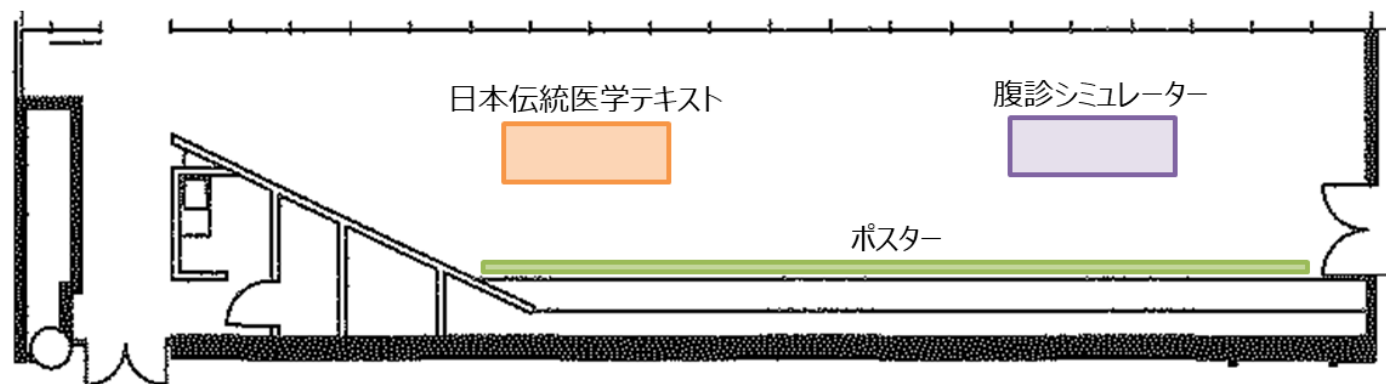
未来館ホール
(シンポジウム会場)

会議室4
(展示・情報交換会)



会議室4 (展示会場) では、COI研究成果物の他、
新井信先生の『日本伝統医学テキスト』
矢久保修嗣先生の『腹診シミュレーター』
も展示しております。ぜひ、展示会場にもお立ち寄りください。

会議室4 (展示会場図)



※なお、第4回北里COIシンポジウムは、2016年11月に予定しております。
次回のご出席もお待ち申し上げます。

漢方診療標準化プロジェクト 第3回 北里COIシンポジウム In 日本科学未来館

